

# 十六アジアレポート 2017年9月号

2017年9月1日

十六銀行 法人営業部 海外サポート室

## 《 目 次 》

### <駐在員レポート>

1. バンコク: 「名古屋大・チュラロンコン大 学術交流 25 周年」 バンコク駐在員事務所

2. 上海: 「高齢化問題と介護施設」 上海駐在員事務所

3. 香港: 「香港フードエキスポ 2017」 香港駐在員事務所

4. シンガポール: 「No.1 たる理由 ～チャンギ国際空港の今～」 シンガポール駐在員事務所

5. ベトナム: 「2018 年最低賃金引き上げの行方」

ベトナム投資開発銀行 ジャパンデスク 伊藤 信介

6. インドネシア: 「インドネシアの経済～財閥について～」

バンクネガラインドネシア ジャパンデスク 今井 敦士

### 7. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

# 1. バンコク:「名古屋大・チュラロンコン大 学術交流 25 周年」

バンコク駐在員事務所

名古屋大学とチュラロンコン大学は、1992年に学術交流協定を締結して以来、学術交流 25 周年を迎えました。これを記念して、先月 3 日、バンコク・チュラロンコン大学内において、「アジアの未来を担う産業人材の育成」をテーマに、両大学合同シンポジウム「Asia-Link Symposium in Bangkok 2017」が開催されました。

## ■ 「タイ No.1」チュラロンコン大学

チュラロンコン大学は、ラーマ 6 世治世下の 1917 年、タイ国内で初めての近代的な大学として設立されました。大学名は、ラーマ 6 世の父であり、タイ国内において近代教育の礎を築いたチュラロンコン大王（ラーマ 5 世）の名を冠していることから、この大学がタイ国内において最も権威のある大学であることがわかります。QS World University Rankings 2016/17によれば、チュラロンコン大学はタイ国内第 1 位の大学です（世界では第 252 位。東京大学は世界 34 位。名古屋大学は世界 115 位）。また、バンコク都心に広大なキャンパスを有しており、学部数は 19 学部、学生は 2 万人を超えており、名実共にタイ No.1 の大学であると言えます。

大学の敷地内に足を踏み入れると、まずは広大な芝生広場に目を奪われますが、その奥には、チュラロンコン大王とラーマ 6 世の銅像が鎮座しておられました。献花が絶えない様子で、お香が焚かれており、お参りに訪れる学生の姿もありました。

キャンパス内の講堂や校舎には、伝統的な建築様式を取り込んで建てられたものも多く、それらの威容に圧倒されます。また、緑が大変多く、キャンパス内を歩く学生達の表情は心なしか和やかに感じられました。

ちなみに、タイの大学生は日本と違って制服を着用しています。右の写真のように、日本の高校生の夏服のような感じです。チュラロンコン大学に限らず、ほぼ全ての大学で制服着用が義務付けられているようです。

何やら威厳のある、また清々しい装いで写真撮影している学生を見かけたので、お話を伺いました。



<チュラロンコン大王とラーマ 6 世の像>



<キャンパス内の様子>

彼は心理学を専攻している4年生の学生で、今月卒業予定とのこと。衣装は卒業式の際に着用するもので、今日は事前に記念撮影しているとのことでした。タイでは現在、日本と違って大学は8月入学、5~9月頃卒業が一般的なようです（夏季講座受講有無により卒業月に幅有り）。

卒業後の進路を伺うと、まだ決めていないとのこと。こちらも日本と違い、タイでは時期を同じくした学生の就職活動というものはありません。在学中に就職先を決めてしまう方もいれば、卒業してから探すという方もあり、そこは全く個人の自由なようです。

ちなみに彼は、就職の前にまず出家するつもりとのこと。上座部仏教を信仰するタイ人男性には、20歳を超えたら、一生に一度以上、出家をする風習があります（出家期間は最低一週間程度）。彼のように、大学卒業後就職前のタイミングで、出家を済ませてしまう方も多いようです。

歴史が古く、権威のある大学であることから、「タイの東大」とも言われるチュラロンコン大学ですが、卒業後は官僚となるよりも民間で働く方が多いとのこと。また、日本語学科もあり、日系企業で活躍する卒業生の方達もたくさんいらっしゃいます。

#### ■ Asia-Link Symposium in Bangkok 2017

シンポジウムは、チュラロンコン大学ポムトン副学長の歓迎挨拶、名古屋大学松尾総長の開会挨拶で幕を開けました。途中タイ政府機関の基調講演を挟んだ後、名古屋大学未来社会創造機構とチュラロンコン大学テクノプレナーシップ・イノベーションマネジメントプログラム（CUTIP）による、産学連携研究や人材育成に関する学術交流覚書（MOU）調印式が行われ、学術交流25周年の節目となる年に、あらためて両大学交流の絆を深めました。

さらに、今年は、チュラロンコン大学創立100周年にあたる年であるとともに、日タイ修好130周年にもあたっており、両大学にとっては二重三重の節目の年でもあります。シンポジウムを契機に深まる絆を梃子に、日タイ両国で「アジアの未来を担う産業人材」の育成が加速するならば、人材を受け入れる我々産業界側の恩恵は計り知れません。



<卒業予定の学生さん（左）>



<シンポジウムの様子>

## 2. 上海:「高齢化問題と介護施設」

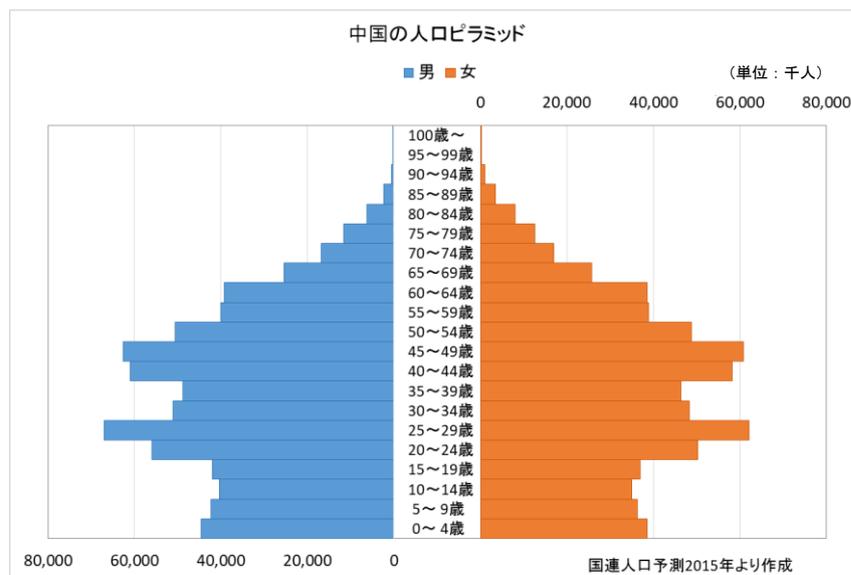
上海駐在員事務所

長年「一人っ子政策」を実施してきた中国では近年、高齢化が課題となっています。今回は中国の高齢化事情と、高齢者介護施設の成功事例を紹介したいと思います。

※世界保健機構では高齢化率（人口のうち65歳以上が占める割合）が7%超、14%超、21%超をそれぞれ、「高齢化社会」、「高齢社会」、「超高齢社会」と定義しています。国連人口予測2015年によると中国の高齢化率は9.6%（高齢化社会）、日本の高齢化率は26.3%（超高齢化社会）です。

### ■高齢社会へ加速

一人っ子政策（1979年）前のベビーブーマー世代である45歳～55歳の人口は、2億人を超え、突出している世代の一つです。一方、一人っ子政策後に生まれた30歳代、団塊ジュニア世代ともいえる24歳以下は少なく、歪な人口ピラミッドを形成しています。今後、ベビーブーマー世代が65歳を迎える20年の間に、中国の高齢化率は急速に高まります。高齢化社会から



から高齢社会に至るまでの年数を他国と比較すると、フランスは126年、イギリスは46年、ドイツは40年、そして世界に例を見ないほどの速さで推移した日本は25年でした。現在、2000年に高齢化社会を迎えた中国が高齢社会に至るのは、日本と同じく25年後の2025年と推測されています。

### ■政策の動向と課題

中国における家庭の特徴として、親子同居（2世帯、3世帯同居）が主であることが挙げられます。その結果、高齢者の面倒を家族が見る事が当然であり、高齢者を施設へ預ける事に強い抵抗を感じるという価値観が形成されました。こうした価値観を反映して、2011年に中国政府が制定した養老モデルは、高齢者のうち90%が在宅介護サービス、7%がコミュニティーによる地区での養老サービス、3%が施設に入居しての介護サービスを受けることを目標にした「9073モデル」と言うものでした。このモデルに基づき、上海市では2015年までに介護施設のベッド数を12.5万床まで増床させる目標が定められ、介護施設の建設が相次ぎました。ところが、以下の理由を主因に、その計画は順調には進まず、現在においても、その一部は課題として残っています。

#### ①運営のノウハウ不足

これまでにおける介護施設運営の経験が乏しく、運営管理、介護サービス等のノウハウが欠如していました。そのため中国よりも高齢化が進んでいる海外の事例から学ぶ、或いは外国企業と合弁会社を設立するなどし、これまで持っていなかった施設運営のノウハウを求める必要がありました。

#### ②介護職の人材不足

2002年に介護職の国家資格（養老護理員）が定められましたが、資格保有者を拡大できず、2015年

末時点においても、上海市での資格保有者は介護職従事者のうち、僅か 17%に留まっている状況です。従事者は農村からの出稼ぎに来る者が多くを占めており、知識・技能はまだ低い水準にあります。介護施設によっては、従事者の教育不足やサービス意識の低さが問題とされており、例えば 3 分程しかシャワーを浴びせないといった施設もあると聞いています。こうした例は、まだ中国では歴史が浅い「介護施設」自体の信頼を損ない、施設入居率の低迷・経営圧迫に繋がり、更には計画していた施設メンテナンスを十分に行えなくなってしまうなど、経営上の悪循環に陥るリスクを有していると推察されます。

## ■施設利用の現状と成功例

政策上、力が注がれた介護施設の利用状況は、公立介護施設では入居待ち状態が続いている一方で、民間介護施設の入居率は 40%と低位で推移しています。高齢者の月間収入が 4,000 元を下回ると言われている中、例えば上海市静安区の公立介護施設では平均約 2,100 元、民間介護施設では平均約 5,200 元であることを考えれば、高齢者の収入状況がネックとなっていることが分かります。

ところが、高価格帯ながらも高い入居率を誇る介護施設が上海市中心部から車で約 1 時間の宝山区にあります。料金は毎月 7,000 元〜と高額ですが、入居率は 9 割を上回っています。14 階建ての施設の大半は居住施設にあたり、約 300 名（うち約 200 名は要介護者）が入居しています。運営母体は中国企業ですが、マーケティングや施設の運営管理は提携した米国投資企業に頼り約 50 名の医療関係者がこの施設に勤務し、医師、看護師、リハビリ士が常駐している点が特徴です。



【宝山区の介護施設での文化活動】

上海市老齡科学研究中心によるアンケート調査によると、介護サービスの利用内容には偏りがあり、医療サービス、リハビリテーションといった専門的サービスと、家事代行、食事の用意といった家事サービスに二分しているようです。後者のサービスは参入障壁が低いことから、価格競争になりやすい側面があるため、宝山区の介護施設では利用者が求める医療サービスに着目し、富裕層が集中したのではないかと考えられます。8 月に同施設を視察したところ、共有スペースの一部を利用して音楽や習字といった文化活動を楽しむ入居者の姿がありました。

## ■所感

中国の高齢化社会は規模こそ違いますが、30 年前の日本の状況に近い状態にあると言えます。この中で、これまで文化的になじみのなかった介護施設に頼らざるを得ない状況となっており、自国の経験のみでは足りない部分においては、外国企業のノウハウを借りて運営しています。しかしながら、介護職の人材が未だ不足しているのが実態であり、日本式の自立支援、個別介護、おもてなし、といったサービスは、特に富裕層向けサービスに適したものであるため、日系企業の強みであると思います。

中国は良いと認めたものから学び、巨大なマーケットで試してみて、ユーザーの声を反映し、独自でアレンジすることに長けています。最近では、通信アプリの LINE を手本に、中国版 LINE とも言える WeChat 本来の通信機能に、銀行口座と直結した決済機能やタクシー配車機能等を付加して中国内で普及させてきました。中国が高齢社会を迎える 2025 年にはインドネシアやフィリピンが高齢化社会を迎えると予測されています。中国が今後数年の間に得るであろうノウハウは、独自のアレンジが加えられ、将来これらの国に輸出されることになるのかもしれませんが。

### 3. 香港:「香港フードエキスポ 2017」

香港駐在員事務所

8月17日から8月21日にかけて香港湾仔にある香港會議展覽中心にて、アジア最大級の食品見本市である「美食博覧（フードエキスポ）2017」が開催されました。このエキスポは香港で毎年8月に開催されており、今年は25カ国の国や地域から1,500を超える企業・団体が参加しました。特に日本からは国・地域別で最高の約330社・団体（参加数も過去最高）が参加しました。エキスポの初日には斉藤農林水産大臣も来港し、ジャパンパビリオンの開幕式では、主催者である香港貿易発展局のマーガレット・フォン総裁、松田在香港日本国領事館大使兼総領事と共にテープカットをされました。地元の新聞によると、5日間の来場者は約50万人と、昨年の49万人から2%アップしたそうで、特に19日、20日の土日の若者の来場が増えたとのことでした。

十六銀行も昨年に引き続き、8月17日から8月19日の間に設置された「貿易館（トレードホール）」において、地元岐阜県から14社、愛知県から5社の合計19社のブースの出展を支援いたしました。

#### 【岐阜県産経センターとの連携】

公益財団法人岐阜県産業経済振興センター（岐阜県産経センター）は従来からフードエキスポへの出展支援を行っており、今年は岐阜県内企業については十六銀行との共同募集といたしました。これにより、昨年は同じ岐阜県からの参加でありながら、申込経路によって負担や支援が分かれていたものが統一され、岐阜県産経センターと十六銀行とが一体となって地元企業を支援することができました。出展料については、岐阜県企業は岐阜県産経センターが、愛知県企業については十六銀行がそれぞれ半額を負担することで、両県からの出展者のバランスをとることもできました。

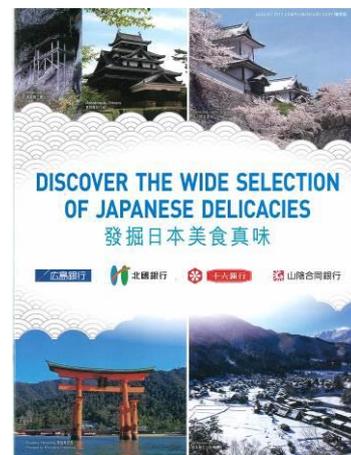


ブースの様子

#### 【海外業務に関する提携行との連携】

十六銀行では平成23年に、取引先企業の海外開拓の支援のため、山陰合同銀行（島根県）、広島銀行（広島県）、北國銀行（石川県）との4行で「海外ビジネス支援に関する覚書」を結んでおり、今年は4行が連携してフードエキスポに出展いたしました。各銀行がそれぞれの地元企業の出展を募集し、出展料の支援を行うと共に、全体の連携として以下の企画を実施しました。

- ① 4行の出展企業の商品をPRする英文パンフレットを作成し、エキスポの会場にて配布（右の写真）
- ② 4行共同ブースを設置し、商談スペースとして利用すると共に、ブースでは各銀行の地元の観光ポスターを掲示し、観光PRを実施
- ③ 出展企業同士の横の連携の構築のため、4行からの出展企業全員での交流会を開催



英文パンフレット

4行ともそれぞれの地方を地盤とする地方銀行であり、地方創生、インバウンドPRなどへの取り組みへの思惑が一致し、こうした連携を構築できたものと考えます。

## 【教育機関との連携】

近年は、こうした海外のイベントに、大学、高校などの学生が社会体験の一環として参加する機会が増えてきました。

愛知大学では2つのゼミの3年生13人が、出展企業のブースにおける社会体験のためにエキスポに参加し、ブースの前で来場者を一生懸命呼び込んでいました。

岐阜県立岐阜商業高校では、生徒が運営する「株式会社 GIFUSHO」がブースを出展しました。ブースでは自分たちでプロデュースした「県岐商あられ」を来場者に試食してもらい、アンケートをとるとともに、3階「大衆館（パブリックホール）」の特設会場では、岐阜県の名産品の紹介と、生徒らのこれまでの取り組みを英語で発表するイベントを開催しました。約100人を収容できる会場は来場者でいっぱいになり、来場者にも生徒たちの発表を楽しんでいた様子でした。

両校ともエキスポの開催前に十六銀行香港駐在員事務所を訪問していただけたため、事務所で「香港について」の簡単な勉強会を実施させていただきました。香港の人口や面積、地図上の場所、社会の特徴などを紹介すると共に、現地の人話す「広東語」の簡単な単語も練習してもらいました。



香港駐在員事務所での勉強会（愛知大学生）



県立岐阜商業高校のイベント風景

農林水産省の統計によると、2016年の農林水産物の海外輸出額は香港が全体の4分の1に相当する1,853億円で、12年連続で世界トップを維持しています。香港にはさまざまな日本産の食品が輸入されており、日本産どうしの競争も激しく、「市場が飽和している」という意見もある一方、香港の全食品輸入額に対する日本のシェアはわずか5%であり、順位は5番目です。香港と日本とは食文化が違うため、使う食材や調味料、料理方法に違いはありますが、粘り強く工夫をし、現地に合わせるなどすることで、日本食が香港市場に入り込む余地は大いにあると思われます。

昨年、香港からは183万人が日本を旅行に訪れました。これは香港域内人口の4人に1人という数で、「限界」だといわれながらも、今年は上半期で既に108万人と前年同期に比べ25%も増加しています。このように、実際に日本を訪れて日本食を食べる機会が増えていることもあり、これまで以上に日本食の認知度は高まっていますし、「あの味が忘れられない」といったこともあると考えられます。もともと輸出手続きが簡素で、食品輸出のしやすい香港は、越境ECの仕組みなども整ってきており、以前にもまして身近な輸出先になっています。香港への食品輸出はまだまだ拡大のチャンスがあると感じます。

## 4. シンガポール:「No.1 たる理由 ～チャンギ国際空港の今～」

シンガポール駐在員事務所

シンガポールの空の玄関口として名高いチャンギ国際空港。航空分野の市場調査を手掛ける英スカイトラックスが発表した2017年の世界空港ランキングでは、5年連続で1位を獲得しています。同社によれば、「チャンギ国際空港は革新的な設備やサービスの導入を続けており、旅行者に楽しみとくつろぎを与えていることが、世界の航空旅客の間で人気が高い理由」と評価されています。今回は、そんな人々を惹きつけ続けるチャンギ国際空港の最新の取組みについてご報告します。

【2017年世界空港ランキング】

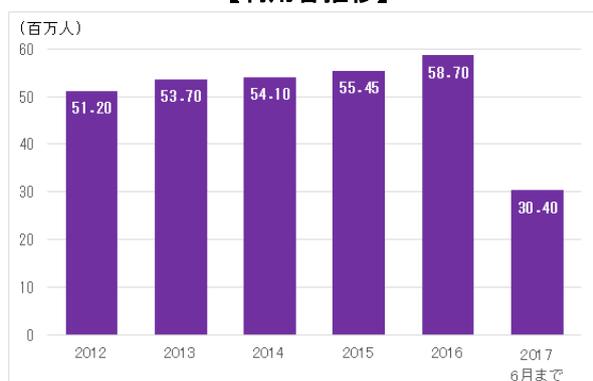
順位	空港名	2016年順位
1	チャンギ国際空港(シンガポール)	1
2	東京国際空港(日本)	4
3	仁川国際空港(韓国)	2
4	ミュンヘン空港(ドイツ)	3
5	香港国際空港(香港)	5
6	ハマド国際空港(カタール)	10
7	中部国際空港(日本)	6
8	チューリッヒ空港(スイス)	7
9	ロンドン・ヒースロー空港(英国)	8
10	フランクフルト空港(ドイツ)	12

出所：スカイトラックス

### 1. 利用客数や貨物取扱量は？

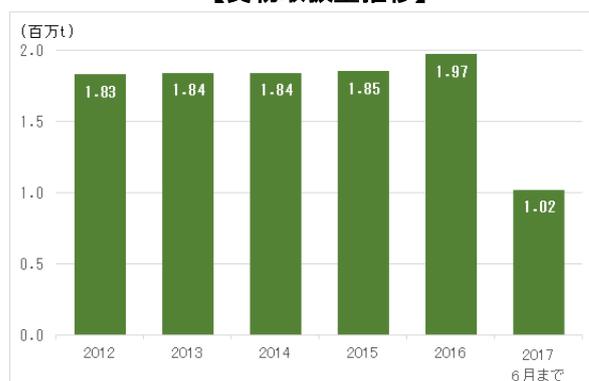
まずは現状を見てみましょう。同空港を運営するチャンギ・エアポート・グループ（以下、CAG）によれば、2016年の利用者数（乗り継ぎ客を含む）は前年比5.9%増の5,869万8,039人、貨物取扱量は6.3%増の196万9,434トンといずれも過去最高を記録、毎年増加を続けています。

【利用客推移】



出所：CAG

【貨物取扱量推移】



出所：CAG

### 2. 飽きさせない空港

現在、第1～3ターミナルが稼働している同空港は、ショッピングや娯楽施設も豊富に兼ね備えています。空港内には店舗が360以上、飲食店が140以上あり、映画館やプールその他、ひまわりが一面に咲く庭園や、蝶が舞う庭園などもあります。さらに記念写真や動画を無料で撮影し、SNSに投稿できるソーシャルツリーといったユニークなサービスもあり、利用者を飽きさせない取り組みが徹底されていると言えます。

そしてそれをさらに充実させるべく、第1ターミナルの隣接地で現在まさに建設が進められているのが、商業・娯楽施設「ジュエル」です。2019年に開



建設中の商業・娯楽施設「ジュエル」

業が予定されるこの施設は、地上5階、地下5階建てで、施設面積は13万4,000平方メートル。300以上の小売・飲食店が入居する他、宿泊施設も整備される予定です。さらに屋内庭園、つり橋や迷路、プール、滑り台などの娯楽設備の充実が大きな特徴の1つとも言え、この施設の開業により「飽きさせない空港」がより一層の進化を遂げることは間違いなさそうです。

### 3. まもなく開業、第4ターミナル

現在同空港では、増加する旅客需要に対応するため、施設の拡張に向けて複数のプロジェクトが進められています。中でも目玉は、今年後半に開業が予定されている第4ターミナルでしょう。第4ターミナルの年間旅客対応能力は1,600万人にのぼり、第1～3ターミナルと合わせると8,200万人に達する見通しです。

右の3枚の写真は、8月に設定された2週間の一般公開期間内に視察・撮影してきたものです。

新しいターミナルの印象を一言で表現するならば、「これまで以上に機能性とエンターテインメント性が強化されている」と言えます。まず新ターミナルは、同空港ではじめて、搭乗手続きや出入国審査の迅速化・円滑化を図るシステム「FAST (Fast and Seamless Travel)」がターミナル全体に導入されています。チェックインから手荷物預け入れ、出国審査、旅客機搭乗をすべて自動化することにより、利用客の利便性が高まることはもちろん、労働力も20%削減できるそうです。このあたりは「スマート国家」を標榜するシンガポールの面目躍如といったところでしょうか。とにかく可能な限りの省力化が図られている印象です。一方で、トランジットエリアには、シンガポールの歴史的建造物である、マレー、中国、欧州の文化を融合したプラナカン様式のショップハウスをイメージした「ヘリテージゾーン」も設けられるなど、利用客を楽しませる配慮も忘れてはいません。

### 4. さらに飛躍

さらに驚くべきことに、同空港の拡張はまだまだ続きます。既存施設の東側にあるチャンギ・イーストと呼ばれる埋立地には、第5ターミナルと新しい滑走路が建設されることが決定しています。第5ターミナルの完工は2026年の予定で、第1～4ターミナルと合わせた年間旅客対応能力は、1億3,500万人と大幅に増加する見通しです。一利用者としては、その利便性や各種手続きの処理速度において、少なくともASEANにおいては現時点でも圧倒的な存在であると感じていますが、これらの開発計画を見る限り、同空港のハブ空港としての地位は、今後ますます揺ぎないものになっていくと思われます。



開業を間近に控えた第4ターミナル



手前：自動チェックイン機、奥：自動手荷物預け機



ヘリテージゾーンに設けられた  
ショップハウス型店舗

## 5. ベトナム：「2018年最低賃金引き上げの行方」

ベトナム投資開発銀行 ジャパンデスク 伊藤 信介

ベトナムの国家賃金審議会は8月7日、一般労働者に向けた2018年地域別最低賃金の引き上げにおける、政府への提出案を決定しました。実際の引き上げについては、政府の決定を待つこととなりますが、審議会の引き上げ案によりますと、2018年の最低賃金は現在の水準と比較して平均で6.5%、金額にして18万～23万VND(約900～1,150円)引き上げられることとなります。

ベトナムの最低賃金は、4つの地域に分けて設定されています。地域1はハノイ市、ホーチミン市、ハイフォン市など経済活動が活発な地域、地域2はダナン市及びバクニン省などの地域1の近郊都市、地域3、4は経済発展に応じてそれぞれ地域が定められています。今回、国家賃金審議会で決定された地域別の最低賃金引き上げ案は以下の通りです。

- ・地域1：375万VND(約1万8,750円) → 398万VND(約1万9,900円) 6.1%増
- ・地域2：332万VND(約1万6,600円) → 353万VND(約1万7,650円) 6.3%増
- ・地域3：290万VND(約1万4,500円) → 309万VND(約1万5,450円) 6.6%増
- ・地域4：258万VND(約1万2,900円) → 276万VND(約1万3,800円) 7.0%増

ベトナムでは、労働者を代表するベトナム労働総連盟と、雇用者を代表するベトナム商工会議所(VCCI)、そして政府代表の労働・傷病兵・社会省の3者で構成される国家賃金審議会にて、次年の最低賃金引き上げ幅について討議が行われます。審議会での討議により決定された引き上げ案を政府に提出し、その案に基づいて政府が次年の引き上げ幅を決定する仕組みとなっています。7月27日に開催された2018年の賃上げを討議する国家賃金審議会では、ベトナム労働総連盟側が、労働者の最低限の生活を十分に確保しようと、地域によって37万～45万VND(約1,850～2,250円)、平均して前年比約13.3%の最低賃金引き上げを提案しました。一方、VCCIは、各企業は激しい競争に晒されており、急激な賃金上昇は企業の負担を増大させ、経済成長を妨げることになるとして、平均して前年比5.0%未満の引き上げに留めるよう主張し、議論は平行線となりました。28日に開催された2回目の会合、8月7日の3回目の会合においても、両者の提示する金額の差は埋まらなかったため、最終的に、国家賃金審議会の構成員14人が両者の主張の中間である「6.5%引き上げ」と「7.0%引き上げ」の2つの案から1つを選択する形で投票を行い、57%の賛成多数で「6.5%引き上げ」の案が採択されました。

最低賃金引き上げ案については、最終的な判断を政府が行うため、必ずしも上記の通りの賃金上昇になるとは限りません。しかし、過去3年の賃上げにおいては、審議会の提示した案に沿った決定を政府が下していることから、2018年の最低賃金引き上げも同様となる可能性が高いものと思われます。ベトナムは2016年のGDP成長率が6.21%と、東南アジアでも高い水準を維持しており、毎年の賃金上昇が予想されている状況にあります。ところが、賃上げ幅の目安となるインフレ率は2.67%(2016年)と、上記賃上げ案とは乖離しており、雇用者には重い負担となりかねません。政府が今後どのような決定を下すのかに注目が集まっていくものと思われます。(1円=200VNDで試算)

※あくまでも正式決定前であるため、今後の動向には十分注意する必要があります。



## 6. インドネシア:「インドネシアの経済～財閥について～」

バンクネガラインドネシア ジャパンデスク 今井 敦士

インドネシアでは、8月に入ると街に国旗や国旗をイメージした旗が掲げられます。これは8月17日の独立記念日を祝う飾り付けです。1945年8月17日に初代大統領であるスカルノと初代副大統領であるハッタが独立を宣言したことから、8月17日はインドネシアの独立記念日に定められています。独立から72周年を迎えた今年、第2四半期（4～6月）のGDP伸び率は前年同期比5.01%と、日本が0.7%であったのに対してインドネシアは高い成長率を維持しています。



<独立記念日前日の街の様子>

このようなインドネシア経済の中心に目を向けると、財閥の影響が見えてきます。そこで今回は、経済を支える財閥について、少しご紹介したいと思います。

アジアの財閥を説明する際、『華僑』と呼ばれる人の影響が切り離せないものとなっていますが、インドネシアにおいても同じく、主な財閥の中心はこの『華僑』と呼ばれる人たちで構成されています。中国においては、1842年にアヘン戦争が終結し、当時の清政府が海外渡航の門戸を開いたことで移民ブームが起きました。その影響により、当時オランダ統治下にあったインドネシアにも、多くの華人がやってきたとされており、それらの人々の中に、大きなグループの創設者となる一族がいたと言われています。

現在のインドネシアにおいて、その売上規模や影響力から3大財閥と呼ばれるグループがありますが、最も大きな財閥としては『アストラインターナショナル』が挙げられます。創設者は、中国からジャワに移民したウィリアム・スリヤジャヤで、1960年代にトヨタ自動車の総代理店となり、自動車関連事業を中心に拡大を図りました。しかし、その長男が経営していたスマ銀行の多額の不良債権により、現在ではシンガポールのジャーディン・サイクル・アンド・キャリッジ（香港ジャーディン・マセソン子会社）が最大株主として経営権を握っています。この財閥に次ぐのが、即席麺市場で9割を占有しているインドフード社を有するサリムグループであり、パーム油製造やパルプ事業で有名なシナル・マスグループを加えて3大財閥と呼ばれています。このように、インドネシアにおいては主要産業分野での財閥の影響力が非常に強くなっています。



<建設中のアストラタワー>

財閥が経済を支配する体制は、インドネシア土着の住民と華人等非原住民との間の経済格差の広がり、政府・軍関係者と財閥の癒着など様々な問題を内包しています。昨今では、そうした矛盾が国民感情となり、選挙等へ影響する場面も見られますが、今後もこの状況は長く変わらないものと思われます。そのため、私たち日系企業が当地で商売を成功に導くには、こうした状況をしっかりと把握した上、場合によっては財閥との関係構築も視野に入れた対応をしていく必要があるのかもしれない。

多くの民族や宗教が混在する中で、多様性の中の統一を掲げている大国インドネシアは、今後もその経済を支える財閥を中心に成長してくものと思われます。

## 7. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
7月24日	16.46280	7月25日	16.48805	7月26日	16.58210	7月27日	16.50437	7月28日	16.49485
7月31日	16.42603	8月1日	16.43412	8月2日	16.42872	8月3日	16.47935	8月4日	16.37170
8月7日	16.48017	8月8日	16.48533	8月9日	16.41012	8月10日	16.47311	8月11日	16.38941
8月14日	16.40635	8月15日	16.47067	8月16日	16.56781	8月17日	16.49240	8月18日	16.40016
8月21日	16.38968	8月22日	16.37010	8月23日	16.45955	8月24日	16.37412	8月25日	16.45440



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。  
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

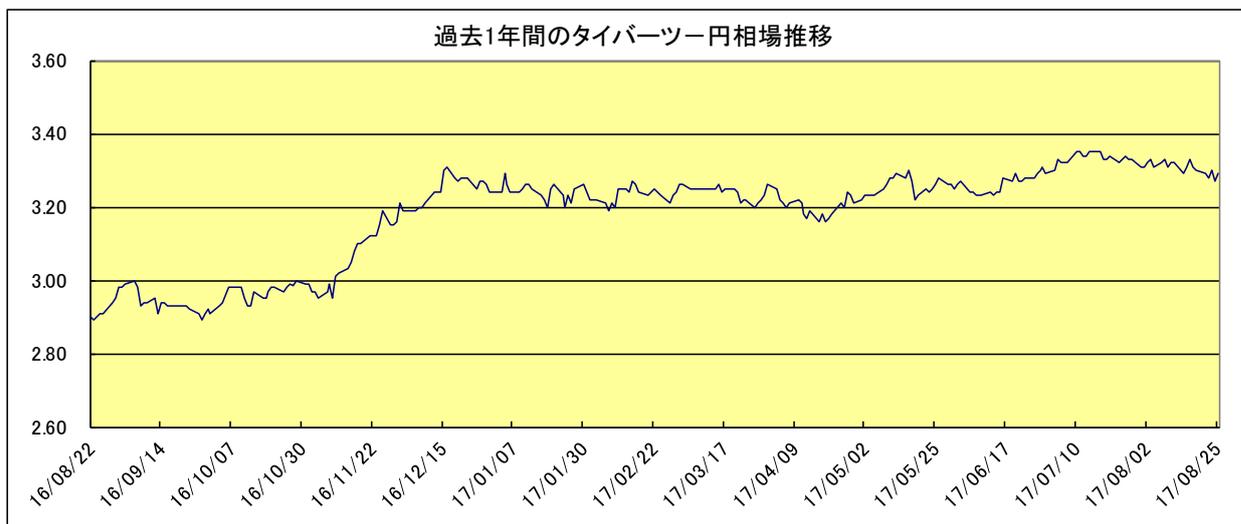
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
7月24日	110.88	7月25日	111.34	7月26日	111.92	7月27日	110.90	7月28日	111.08
7月31日	110.35	8月1日	110.27	8月2日	110.43	8月3日	110.77	8月4日	110.00
8月7日	110.68	8月8日	110.75	8月9日	110.00	8月10日	110.18	8月11日	-
8月14日	109.42	8月15日	110.21	8月16日	110.71	8月17日	110.00	8月18日	109.47
8月21日	109.37	8月22日	109.15	8月23日	109.74	8月24日	109.17	8月25日	109.80



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
7月24日	3.3200	7月25日	3.3300	7月26日	3.3400	7月27日	3.3300	7月28日	3.3300
7月31日	3.3100	8月1日	3.3100	8月2日	3.3200	8月3日	3.3300	8月4日	3.3100
8月7日	3.3200	8月8日	3.3300	8月9日	3.3100	8月10日	3.3200	8月11日	-
8月14日	3.2900	8月15日	3.3100	8月16日	3.3300	8月17日	3.3100	8月18日	3.3000
8月21日	3.2900	8月22日	3.2800	8月23日	3.3000	8月24日	3.2700	8月25日	3.2900



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
7月24日	0.8400	7月25日	0.8400	7月26日	0.8400	7月27日	0.8400	7月28日	0.8400
7月31日	0.8300	8月1日	0.8300	8月2日	0.8300	8月3日	0.8400	8月4日	0.8300
8月7日	0.8300	8月8日	0.8300	8月9日	0.8300	8月10日	0.8300	8月11日	-
8月14日	0.8200	8月15日	0.8300	8月16日	0.8300	8月17日	0.8300	8月18日	0.8200
8月21日	0.8200	8月22日	0.8200	8月23日	0.8300	8月24日	0.8200	8月25日	0.8300

